

国民体育大会功労者表彰対象者 令和3年

2021/6/10現在

No.	推薦団体	氏名	初参加 大会
1	公益財団法人岩手県体育協会	タムラ タモツ 田村 保	37
2	公益財団法人神奈川県スポーツ協会	ヨネタ タドル 米田 迫	23
3	公益財団法人石川県体育協会	イケモト シゲル 池本 茂	35
4	公益財団法人三重県スポーツ協会	クロカワ マサシ 黒川 雅司	39
5	公益財団法人奈良県スポーツ協会	フクベ スズカ 福辺 令女	39
6	公益財団法人長崎県スポーツ協会	イノウエ ヒロアキ 井上 博明	38
7	公益財団法人宮崎県スポーツ協会	ミズサコ イサム 水迫 勇	27
8	公益財団法人日本水泳連盟	モロヨセ ノブコ 諸寄 暢子	42
9	公益社団法人日本ボクシング連盟	チダ キン 千田 清	28

【国民体育大会功労者表彰基準】

この基準は、永年にわたり国体に参加し、その発展に貢献したのに対し行う「国民体育大会功労者表彰」を実施するための必要な事項について定める。

1. 表彰対象者

国民体育大会冬季大会または国民体育大会（いずれも本大会）に通算30回以上、次のいずれかの立場で参加した者とする。都道府県選手団本部役員、監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員（視察員として参加した者は除く）。なお、同一年に開催された国民体育大会冬季大会・国民体育大会（いずれも本大会）の両方に参加した場合でも1回と見なす。

2. 表彰

当協会会長名による表彰状を授与する。

3. 推薦手続き

表彰者の推薦は、当協会及び当協会加盟団体[都道府県体育・スポーツ協会、中央競技団体]が行う。

当協会加盟団体は、別紙様式1により該当者を当協会会長へ推薦する。

4. 表彰者の決定

国民体育大会委員会において審査し、決定する。

